

2023 年度からの主な変更事項について

1. 健康保険・介護保険料率の改定（2023 年 3 月 1 日）

2023 年 3 月分保険料（4 月徴収分）より、下記のとおり健康保険・介護保険料率が改定となります。

【改定前】・健康保険料 98.0%（事業主 56.0% ， 被保険者 42.0%）
・介護保険料 23.0%（事業主 11.5% ， 被保険者 11.5%）



【改定後】・健康保険料 90.0%（事業主 50.0% ， 被保険者 40.0%）
・介護保険料 20.0%（事業主 10.0% ， 被保険者 10.0%）

※2023 年 3 月 1 日より当健康保険組合ホームページに『健康保険・介護保険の標準報酬月額・保険料額表』を掲載いたします。

2. 出産育児一時金付加金の見直し

現在は法定給付の出産育児一時金 420,000 円（産科医療補償制度掛金含む）に加え、出産育児一時金付加金 90,000 円の合計 510,000 円を給付しております。

今般、通常国会にて実態水準として法定給付の出産育児一時金支給額が 420,000 円から 500,000 円へ改定されましたが、当健保直近の出産費用（全国平均）を試算したところ、これを上回る水準であるため、2023 年 4 月 1 日以降の出産より、出産育児一時金付加金を 20,000 円へ変更し、合計 520,000 円の給付となります。

	令和 5 年度	増減		令和 4 年度
法定給付	500,000 円	80,000 円	←	420,000 円
付加給付	20,000 円	▲70,000 円		90,000 円
給付総額	520,000 円	10,000 円		510,000 円

3. 人間ドック

一般社団法人日本健康開発財団が運営する東京八重洲総合健診センターの人間ドックは現行の「スタンダードドック」プランに加え、料金を抑えた「ベーシックプラン」を提供することとします。また地域（名古屋、大阪、神戸）の提携先医療機関での人間ドックを以下にて実施します。

名古屋：全国土木建築国民健康保健組合 中部健康管理センター
大 阪：一般財団法人近畿健康管理センター 新大阪健診クリニック
大 阪：一般財団法人近畿健康管理センター なんば健診クリニック
神 戸：一般財団法人近畿健康管理センター 神 戸健診クリニック

東京八重洲総合健診センターならびに上記の提携先医療機関での人間ドック補助金は 2023 年 4 月 1 日以降の受診プランより 25,000 円に変更します。

（株式会社ベネフィット・ワン提供の人間ドック「ハピルス健診」の補助金は現行踏襲）

4. 家族健診・任意継続者健診の婦人がんオプション検査の一部自己負担額の見直し
東京八重洲総合健診センターの家族健診・任意継続者対象「子宮がん検査（頸部細胞診）の自己負担額を令和5年4月1日以降の受診プランより 1,050円に変更します。

5. 医療費通知情報の開示方変更

2023年4月1日より専用サイトにて医療費通知情報（1月診療分から）が閲覧可能となります。

※詳細は4月1日以降に更新される当健康保険組合ホームページをご確認ください。